

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	896.75	2022/7/11
High	896.75	2022/7/11
Low	827.76	2022/7/14
Close	850.50	2022/7/15

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3934.00	2022/7/11
High	3934.00	2022/7/11
Low	3683.00	2022/7/13
Close	3787.00	2022/7/15

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2180.00	2022/7/11
High	2199.00	2022/7/12
Low	1828.00	2022/7/15
Close	1829.00	2022/7/15

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	9549.00	2022/7/11
High	9725.00	2022/7/11
Low	8144.00	2022/7/15
Close	8144.00	2022/7/15



ニュースエクスプレス

コモディティーの展望は良好、価格の下落は買い、とゴールドマン

ゴールドマン・サックスによると、メタルとエネルギーの在庫は低い水準からさらに減少する見通しで、コモディティー価格のファンダメンタルズは良好とし、昨今の価格の下落については長期的には買いであるとしている。

7月7日付けのメモにて、コモディティー市場は売られすぎで、需給ファンダメンタルズから乖離しているとしている。

「世界的にモビリティは良好、中国は順調に回復、原油市場は一日100万バレルの不足となる予測だ。米国と欧州のアルミニウムのプレミアムは歴史的な高水準を保っており、現物メタルに対する需要は強いままだ。」

「コモディティーは、中国が通常の周期に反する大規模な刺激策を実行し、この先12ヶ月の米国と欧州の不況のリスクを乗り越えるだろう。」

S&Pゴールドマンサックス商品指標(GSCI)の3ヶ月は34.4%、6ヶ月は30.4%、12ヶ月は36.9%を予測しており、コモディティーは「マクロヘッジとして最適である」ともしている。

「コモディティーのような真の現物資産に投資を配分するのは、多面的なポートフォリオを守るために必要な手段だ。」

同行によると産業メタルは12ヶ月で57.2%のリターン、貴金属は48%、エネルギーは40.7%、農業は24.4%となっている。

<https://www.nasdaq.com/articles/goldman-says-commodities-outlook-strong-pullbacks-a-buying-opportunity>

Tharisaの第3四半期、生産高とキャッシュフローは良好を維持

南アTharisa Minerals社は、7月12日、有利なコモディティー市場と好調な生産に支えられて、第3四半期の業績は良好と発表。

6月30日が最後となった第3四半期の生産報告では、PGMの生産は1.3トン、粗選機選給鉱品位は正常値1.65 g/tで、回収率は75.6%。

同グループによると、PGMバスケット価格は前期から4.6%下落して1オンス2677ドル、冶金グレードのクローム価格は前期比で39.5%上がって1トン247ドル。

Tharisaは、PGM市場はタイトな需給ファンダメンタルズに支えられて持ち堪えているとしている。

「経済成長の鈍化が需要サイドに影響するが、供給の停滞と今後24ヶ月で新たなプロジェクトの計画がないことで、需要の増加は価格を押し上げるだろう。リサイクルは依然として増えず、不足分は鉱山供給が穴埋めしなければならない。」

<https://www.iol.co.za/business-report/companies/tharisa-maintains-strong-production-and-cash-flows-through-third-quarter-9a2071dd-39fe-41f9-8e0d-89181c38949b>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 英国の最近のネットゼロウィークは、プラチナがさまざまな業界でネットゼロの目標を達成するためにどのように役立っているかを検討する機会を提供。詳しくはプラチナ豆知識「ネットゼロのプラチナ」(2022年7月14日)をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/07/14?page=1&term=&category=>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。